ひざ腰のつらさが生活を奪う

60代、70代と歳を重ねるにつれ、気になるのが、ひざ腰のズキッとする痛み。「立つ」「歩く」といった動きにまで支障が出ると、仕事や家事ができなくなるまでに、そう時間はかからない。グルコサミンやコンドロイチンなど、対策といわれるものはあふれているが、決定打に欠けるというのが現状だ。そんな中、ある新しい「軟骨成分」が、中高年の間で話題となっている――。

1日1粒で、グッと踏ん張れる。田植えだってこの通りスイスイだよ！

島根県　石橋義明さん（70歳）

ひざ腰のつらさ…働けないという無力感

「18の時からずっと、兼業農家として頑張ってきた。先祖代々の大切な田んぼを、守らなきゃいけないからね」

そう語るのは、島根県で80アールの水田を営む石橋義明さん（70歳）。この仕事を始めて50年以上が経つ。

「若い時は働きづめだった。貧しい時代だったしね。朝起きて、まず田んぼ。会社へ行って、日が暮れたらまた田んぼだ。休む暇もなかったよ」

しかし10年前、ひざと腰に激痛が走った。年齢とともに体に無理が堪えたのだろう。

「ひざがギシギシと痛んでね。田んぼの仕事も続けられないし、階段の上り下りさえ痛くてできない。注射をしても翌々日には痛み出すし、手術も根本的な解決になるとは思えなかった」

大切な田んぼを前に、仕事ができないという無力感。石橋さんは、必死で対策を探した。

飲み始めて2週間でひざ腰が楽になった！

ある日、ひとつの新聞広告が目に止まる。それが、話題の新軟骨素材UC・Ⅱを配合した『若光』だ。

「はじめは半信半疑だった。良いことばかり書くからね、広告は。ただ、1日1粒というのが気に入ってね」

石橋さんのひざ腰に変化があらわれたのは、ほんの2週間後のことだった。

「階段は、下りるときが痛い。でも、その日はスタスタッと。『これはいい！』そう感じたね。重いものを持ってもズキッとこないし、あぜ道もらくらく歩ける。さらに、続けるほどひざ腰が楽になっていったんだよ。田んぼの仕事も再開できてね。つらかった田植えも、スイスイこなせるから不思議だ。ぬかるみでもグッと踏ん張れるんだよ！」

グルコサミンを超える新軟骨成分UC・Ⅱ

石橋さんの関節の痛みを和らげた、UC・Ⅱ『若光』。実感の理由は、科学的根拠にある。UC・Ⅱの研究には、米ハーバード大学やドイツ国営医療研究センターなど、そうそうたる機関が名を連ね、科学雑誌「サイエンス」でも話題に。米国では、すでに特許を5件も取得しているのだ。

UC・Ⅱの主成分は、「Ⅱ型コラーゲン」。なんと軟骨の約80％を形づくる、重要な成分だ（※右下円グラフ参照）。グルコサミンやコンドロイチンなどは合計しても20％程であり、その差は歴然。実際、ヒューストン大学らが「UC・Ⅱ40mg」と「グルコサミン2000mg＋コンドロイチン1600mg」を臨床試験で比較したところ、UC・Ⅱが〝即時性〟と〝実感の大きさ〟で勝っていることが判明。わずか40mgという効率のよさも画期的で、健康食品化された『若光』も1日たった1粒でよいという。

1日1粒の飲みやすさ実感が早いという特徴

グルコサミンやコンドロイチンでは満足できない方に、大きな喜びをもたらすUC・Ⅱ『若光』だが、類似品が多い点に注意。Ⅱ型コラーゲンには2種あり、従来のものは「変性」といって軟骨に届く前に消滅してしまうもの。今回開発されたのは、「非変性Ⅱ型コラーゲン」といい、ひざ腰にきちんと届き、軟骨としっかり機能するものだ。

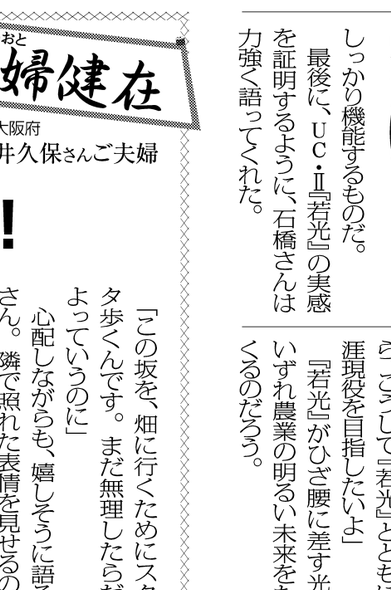
最後に、UC・Ⅱ『若光』の実感を証明するように、石橋さんは力強く語ってくれた。

「いま、農業を取り巻く環境は、良いとは言えない。苦境は肌で感じてるよ。だからこそ、私たちが地に足をつけて踏ん張らなきゃいけないんだ。何よりも、美味しい米をつくりたい。だから、こうして『若光』とともに生涯現役を目指したいよ」

『若光』がひざ腰に差す光は、いずれ農業の明るい未来をもつくるのだろう。

UC-Ⅱの関節炎症状に対する改善効果

米ハーバード大学が研究した新「軟骨成分」



「ひざの悩みが晴れたから、急階段もらくらくよ」と話す香取さん

埼玉県在住　香取悦子さん（71歳）

新軟骨成分『UC・Ⅱ』で、ひざ腰の自由を取り戻す！

40歳以上の男女の3人に2人（東大医学部22世紀医療センター調べ）。この数字が何を指すかご存知だろうか？ 実は、ひざ腰に痛みを抱える人の数だ。グルコサミンなど巷には対策が溢れているが、決定打に欠けるのが実情。そんな中、米ハーバード大学が研究した軟骨成分が話題だ。ある女性の声を通して、その驚きの実感をお伝えしたい。

長年悩んだひざ腰…解決策が見当たらない

15年前に、自転車で転んだんです。腰の骨を強く打って…。すべてはそれがきっかけでした。腰はズキズキ痛むし、年のせいか左ひざにも痛みが…。私、趣味が多くて。お茶や詩吟をたしなむんですけど、正座ができないとつらくてね。明るさだけをとりえに、人生を精一杯楽しんでいたのに、気分もすっかり落ち込んでしまいました。

性格かしらね、とにかく自分でなんとかしたいって思ったんです。行くところに行って、お世話になったらお終いだって。だから本当に色々試しました。健康器具やら、痛いところに塗りこむものやら。その日の調子で、ちょっといいかなという時もあるんですが、やっぱり根本的な解決にはならないんですね…。

1日1粒のUC・Ⅱ『若光』ひざ腰がスッと楽に！

そんな時、広告で見つけたのが『若光』でした。1日1粒でいいというのが、不思議でした。UC・Ⅱという新しい軟骨成分は、グルコサミンとは違うのかなと。

それからは本当に、トントン拍子！ 私の場合は特に、よくなるのが早かったみたいなんです。飲み始めてほんの1ヵ月程でした。あれほど痛かった左ひざが、ス～ッと楽になったんです！ 正座が楽にできるようになったから、毎週のお茶の会もまた行けるようになりました。階段の上り下りだって、ほらこの通り！ 3階からスタスタ～ッと下りられる！

お友達とあちこち飛び回って、以前のように明るい毎日！ 本当に、UC・Ⅱ『若光』のおかげです。これからもずっと続けていきますよ！

「自分の人生、自分の足で歩かなきゃ」と笑顔で語ってくれました

きっかけは転倒事故…でも今は階段もスタスタっと！

米ハーバード大学が研究したUC・Ⅱ

UC・Ⅱの成分は、「非変性Ⅱ型コラーゲン」。名門ハーバード大学などが研究した〝新軟骨成分〟だ。米国では既に5件の特許を取得し、科学誌「サイエンス」でも話題に。

注目を集める理由は、このUC・Ⅱが関節軟骨の約80％をも占めていることにある。グルコサミンやコンドロイチンと比べても、その実感の差は実証済み。ひざ腰の痛みを和らげる画期的な成分だ。現在、日本では『若光』という健康食品として入手可能。効率よく実感が得られるため、1日たった1粒を飲めばよいという。

次世代のひざ腰専用健康食品！
グルコサミンとは違う
新軟骨成分！
UC・Ⅱ 非変性Ⅱ型コラーゲン

1日たったの1粒!!
●体内にある軟骨成分と同じ構造（天然）だから、軟骨に直接作用する。
●米国で5つの特許を取得
若光（じゃっこう）
内容量:229mg×30粒（約1ヵ月分）

1回目からおトクにお買求めのチャンス！
初めてのお買い物からおトクな定期コースなら
特典1 商品代金10％引き
特典2 送料500円無料
特典3 いつでも中止・変更ができる
※詳しくはお問い合わせください。
通常価格 1箱 8,400円（税込）［送料別500円］ ▶ 7,560円（税込） 送料無料　1,340円もおトク！

▼グルコサミン、コンドロイチンで満足されない方は、今スグ！
フリーダイヤル 0120-13-8869
【受付時間】午前8時▶午後9時　年中無休
FAX フリーダイヤル 0120-485-755【24時間受付】
〒351-0022　埼玉県朝霞市東弁財1-7-30 光陽ビル
（株）元気堂本舗「日刊工業」係

＜配送のご案内＞●送料は全国一律500円。●お届けは注文から1週間前後。●お支払いは郵便振替、コンビニ振込で商品到着後1週間以内に。または代金引換も可。但し3万円以上の購入は代金引換のみ。●返品は未開封のものに限り商品到着から8日以内（送料はお客様負担）

グルコサミンでは満足できない方へ！

歩くのも困難だったのが、今では腰がシャンとこの通り！

神奈川県　内田達夫さん（79歳）

「これも『若光』のおかげだよ！」鍬を抱えネギ栽培に勤しむ内田さん

【神奈川支局】長年公務員として働き、定年後からネギを植えているんです。昨年は苗がよくできたので、10センチ間隔で沢山植えました。畑はひとりでやっているので、しゃがんで立って、しゃがんで立ってを繰り返して。あまり張り切ったのがいけなかったんでしょう。腰をズキッとやられましてね。近くの先生にも診てもらったんですが、「年のせいだろう」ということで。

しかし、そのうち歩くのも困難になって、家の中でもまともに立ったり歩いたりができない。ついにはトイレまで這って行くようになりました。畑もできないし、どうしようかと。そんな時、雑誌で『若光』のことを知ったんです。

14日間で楽になったという体験談を読んで、ものは試しとひとつ注文。1日1粒を、食後に飲むようにして14日後のことです。そう、本当に広告の通り！ これには驚きましたね。フッと歩けるようになったんです。ありがたかった。またネギ栽培も再開できたし、最大の喜びですね。今では収穫量も元通り！ いいものに出合ったと思います。継続は力なりですから、『若光』はこれからも飲み続けますよ。

ひざ腰健やか生涯現役

ひざがすっかり楽になってハシゴの上り下りらくらく！

長野県　武原恒美さん（73歳）

「1日たった1粒でリンゴの収穫もスイスイよ！」と武原さん

【長野支局】リンゴ農園に嫁いで50年。みずみずしく美味しいリンゴをつくるために、一所懸命働いてきました。収穫時期ともなればハシゴに上り、夜明けから夕暮れまで、座る暇もありません。そんな生活がたたったのかしらね。5、6年前、突然ひざに「ミシッ！」と激痛が…。ひざがやられると、全身の自由がききません。近所の人には「そんな歩き方じゃ、もう手術しかない」なんて言われて…。グルコサミンやコンドロイチンも飲みましたが、どれもダメでした。

夫には迷惑をかけ、孫にも「おばあちゃん痛むんだね…大丈夫？」と心配をかける始末。もう、情けないやら悔しいやら。そんなある日、家族が見つけてくれたのが、『若光』。グルコサミンと違って、1日たったの1粒。毎日、祈るように飲みました。

そして、ほんの2ヵ月後。恐る恐る畑に向かおうとすると、「あれ!?」と。スタスタッと歩けるんです。まるでひざにクッションでも入れたみたいに、歩くのも立つのも楽！ すぐに畑仕事にも復帰して、ハシゴもスイスイ上っています。ひざを楽にしてくれた、『若光』。本当に、出合えてよかったです。

二人三脚 夫婦健在（めおと）

何を飲んでも消えなかった痛みが、1日1粒でスッキリなんだ！

大阪府　井久保さんご夫婦

「夫婦で家庭菜園を続けられるのは『若光』のおかげ」と笑顔で語る井久保さんご夫婦

「この坂を、畑に行くためにスタスタ歩くんです。まだ無理したらだめよっていうのに」

心配しながらも、嬉しそうに語る奥さん。隣で照れた表情を見せるのは、井久保基さん（69歳）だ。ご夫婦で家庭菜園に打ち込む。しかし、実は基さんは10年前、ひざの激しい痛みに耐えきれず早期退職したのだという。

「本当はもっと働きたかった。でも痛くて、我慢の限界…。ひざに水が溜まって、先生に『軟骨がすり減っている』と言われた。トイレに行くのさえ、松葉杖が必要でね。グルコサミンなんかも試したけど、いまひとつ。そんな時に『若光』のことを知ったんだ」

どんな方法でも改善できなかった、基さんのひざ痛。しかし、1ヵ月後に驚きは訪れた。

「1日1粒で、この違い！ 今じゃ女房の言うように、重い物を持ってスイスイ坂を上がれるんだ。驚いたよ」

満足気な基さんの言葉に、奥さんにも笑顔がこぼれる。

「最近は、ふたりで旅行をしているんです。『若光』のおかげで、青春を取り戻したような、しあわせな気持ちです」

1日1粒の『若光』は、ひざ腰に自由をもたらし、人生そのものを明るく照らすようだ。

あの人の歩み

合気道を続けられるのはUC・Ⅱのおかげなんだ

浦尾隆志さん（63歳）

私の生きがいは合気道。師範として、後進の育成にも努めてきました。しかし、ひとつの道を極めるというのは難しいことです。答えがないですからね。そしてなにより、体が健康でなくちゃなりません。数年前、腰に激痛が走ったときは「しまった」と思いましたよ。棒で叩かれたような痛みが、ずっと取れなかったんです。

「合気道が続けられなくなったら、自分はお終いだ」。そう思い、必死で対策を探す毎日。そこで出合ったのが、『若光』。驚きましたね、腰の痛みがスッと消えた！ 合気道の、低い姿勢でのスーッという動き。それがまた、スムーズにできるようになった。1日1粒だから、続けやすいですし、『若光』はもう手放せません。